

事業計画の概要

公德福祉会（市立中野保育園）

（1）保育園の運営方針

社会福祉施設として、子どもの最善の利益を考慮し専門的知識、技術及び判断をもって、子どもを育てる。

（2）子どもとの関係

子どもの人間形成を培う時期を、伸び伸びと生活し、生きる力を身につける手助けをする。

（3）保護者との連携

保育園行事・懇談会等に参加していただき、子どもの状況を共有しながら、安心して仕事ができるよう信頼関係を築き、保護者のよきアドバイザーとなる。

（4）地域との連携

地域のニーズを把握しながら、家庭や地域の様々な社会資源と連携を図る。また、地域の子育て家庭に対して支援を行う。

（5）職員研修

職員の資質向上のため、計画的に研修を行う。また、自己評価及び保育園評価等を踏まえ、職員が自己の課題、保育園の課題について共通理解を深め改善に努める体制を作る。

（6）給食への取組

栄養のバランスに配慮しながら、旬の食材を用い季節感を感じるような献立作りを心がける。手作りおやつも多くとりいれ、子どもたちの好きなメニューや野菜を多く摂れるような和洋中様々な献立作りをする。

また、食育の行事を通じて、食に関する興味や食物、作り手への感謝の気持ちを育めるよう援助する。